



MIKI City Magazine

広報

みき

9

2026
No.989



市役所などの
開庁時間が変わりました

午前9時～
午後4時30分

特集

2035年、介護需要はピークへ
その時、誰が支える？
いま、「支え合う地域」をつくる

ラジオ体操が毎日の日課。
三木山総合公園で、会話を弾ませ、笑顔を見せる皆さん(8月18日撮影)。

2035年、介護需要はピークへ

その時、誰が支える？ いま、「支え合う地域」をつくる

閏・(市)介護保険課・(市)高齢福祉課

三木市の介護需要がピークを迎える2035年に向け、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために何ができるでしょうか。さまざまな声や取組を通じ、これからの「支え合う地域」のカタチを考えます。

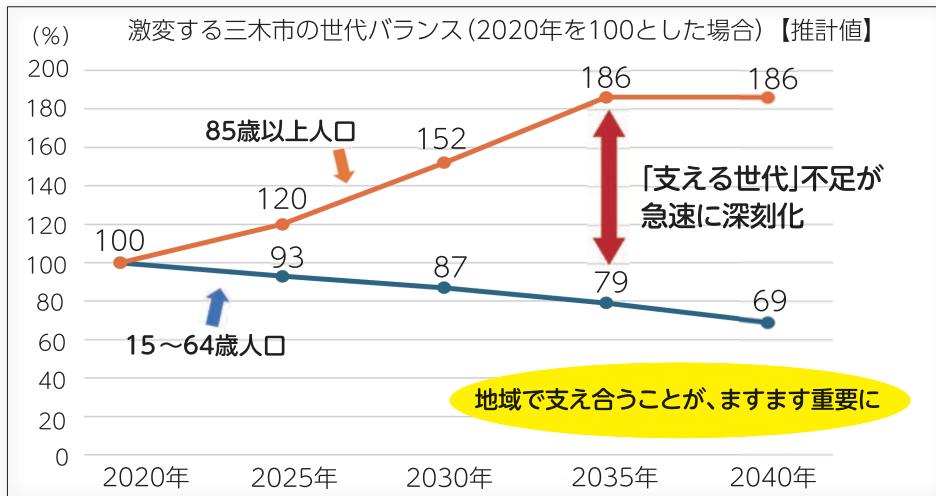
高齢化や介護を取り巻く「いま」

三木市では、高齢化や介護を取り巻く状況はどのように変化しているのでしょうか。数字から「いま」を見てみます。

① **36%**
高齢化率
3人に1人が65歳以上

② **2人に1人**
85歳以上の2人に1人が
「要支援・要介護」

③ **2035年頃**
市の介護需要のピークは、全国
(2040年)より早い2035年
頃に迎える見込み



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(R5年推計)」を基に作成

今後、85歳以上の高齢者が急増する一方、地域や社会を支える世代は減少していくと見込まれています。年齢が高くなるほど介護を必要とする人の割合も高くなる中、介護ニーズをどう支えていくのが問われています。

介護が必要となる背景には、身体機能や認知機能の低下など、さまざまな要因があります。その大きな原因の一つとなっているのが「認知症」です。本市の認知症数は2035年の介護需要のピークに向けて増加し続けると見込まれており、専門的なケアのほか、本人や家族を地域で支える環境づくりがますます重要になっています。

地域全体で「支え合う」共生社会へ

介護ニーズが高まる一方、介護現場の担い手の確保・育成が課題となっています。これからの介護を誰か一人の力で支えることはできません。地域にあるさまざまな力をつなぎ、地域全体で支えていくことが大切です。

- ・介護のプロによる専門的な支援
- ・住民同士のつながりや助け合い
- ・行政による取組やサービス

それぞれの支えがつながり、補うことで地域全体の「支え合い」が生まれます。



特別養護老人ホームりんどうの里
西森由衣子さん

「ありがとう」は人をつなぐ魔法の言葉

仕事を始めた頃、先輩から「お世話係ではないから、お手伝いさんとは違う」と言われたことが今も心に残っています。何でもしてあげるのではなく、できることは本人にしてもらい、できないことは支える。その人自身の力を大切にすることが介護なのだと学びました。

利用者さんには、これまでの経験で培ったプライドがあります。良かれと思ってしたことが相手を傷つけてしまうこともあるからこそ、利用者さんの性格や習慣などを知ることが大切になっています。また、仕事をする中で、利用者さんから『ありがとう』を伝えることが、人と人のつながりをつくるのだと教えてもらいました。

利用者さんがその人らしく過ごすことができるように、日々、一番近くで接しているから気づける小さな変化や思いを汲み取る介護者になりたいです。

だからこの仕事が好き。／

支えて、支えられて、介護の仕事

市内の介護職員の皆さんはどのような思いで利用者の方と向き合っているのか話を聞きました。

昨年から働き始め、2年目になりました。

実際に働いてみると、利用者さん一人一人の状態や希望に合わせた対応など、覚えることも多く、大変なこともあります。利用者さんから「あんたがおつてくれてよかった」と言ってもらえることが大きなやりがいにつながっています。

初めは、時間がかかっていたおむつ交換も先輩からアドバイスをもらい、今では利用者さんの身体への負担を少なくした対応を行えるようになりました。

また、同じ内容を伝える場合でも、声のかけ方やトーン、タイミング、表情によって反応が違い、相手に合わせた伝え方の大切さを実感しています。

「自分がされて嫌なことはいない、してもらって嬉しいことを考える」を心掛け、介護技術も磨いていきたいです。そして、人の笑顔に寄り添い、利用者さんの人生の一部に関われる喜びを感じながら、これからも「いつも元気だな」と現場を明るく照らせる存在でありたいです。

笑顔を届け、毎日を支える



特別養護老人ホームみずき
米盛友理さん



グループホームゆうわの家
荒木真梨愛さん

利用者さんの「できる」を支える

親しみと敬意をもって

介護の仕事に就くまで、認知症の方と接する機会がなく、1秒前のことを忘れてしまったり、その時々で感情が変化したりすることに最初は戸惑いました。身体を動かす介助では、「けがにつながる恐れがあるため慎重に」と先輩に教えてもらいながら、身体の動かし方だけではなく、表情や様子もしっかり見ることを大切にしています。

90歳を超える利用者さんから「自分を幸せにしてくれる人を選ぶのよ」と恋愛のアドバイスを受けることも。そんな会話も楽しみの一つで、やっぱり現場が好きだなと感じています。

利用者さんがその人らしく過ごせるように寄り添い、一緒に笑う。人と人とのつながりの中で、自分自身も成長できることが、この仕事の魅力だと実感しています。

現在は、介護福祉士の資格取得をめざして勉強しています。これからも日々の経験と学びを積み重ね、より良い介護につながっていききたいです。

誰かを支える。その出会いが私の力になる。



人だからこそ生まれる

心のつながり

特別養護老人ホームえびすの郷
中川奈々恵さん

介護で一番大切なのは、人と人だからこそできる関わりだと思っています。Aーやロボットが普及する今だからこそ、表情や気持ちを感じ取り、その人の思いに寄り添うことに介護の価値を感じています。

初めは、専門学校で勉強してきたことがなかなか生かせず、やめようと思ったこともありましたが、先輩から「介護に正解はないから、自分なりの方法を見つけたい」と言ってもらい、先

輩たちの声かけや接し方を参考に利用者さん一人一人との関わり方を工夫してきました。普段はあまり笑顔をみせない利用者さんが行事などで笑顔を見せてくれると、とても嬉しくなります。

産休・育休を経て10年。支え合いながら働き続けられる環境に感謝しています。

これからも一人一人に寄り添い、利用者さんの笑顔を、そして毎日を支えていきたいです。

人を支え、人に支えられる。それが介護の仕事。

4人の介護職員の言葉に共通していたのは、一人一人の思いを大切に、その人らしい暮らしを支えたいという思い。一方で、利用者の方の笑顔や言葉に励まされ、介護職員自身が支えられることもあります。支える人、支えられる人という一方向の関係ではなく、人と人との間に生まれる「支え合い」。そんな介護を担う人を市も支えています。



介護に関わるあなたの一步を応援します！

＼ キャリアアップを応援！ ／

介護福祉士資格取得に 要する費用を一部助成

介護現場の第一線で活躍する職員の皆さんのキャリアアップを後押しするため、介護の専門資格である「介護福祉士」の国家資格取得に要する費用(受験対策講座の受講費や受験手数料など)の一部を助成しています。

(令和9年2月頃を予定)

詳細は決定次第、市ホームページでお知らせします。



【問い合わせ】(市)介護保険課

＼ 学びたいを応援！ ／

中学生・高校生・大学生対象 介護の現場を見てみよう！

「介護の現場って実際どんなところ？」そんな疑問や興味に応える、体験型の見学会&対談イベントを企画しました。

▶対象 介護業界に興味のある、市内在住または在学の中学生・高校生・大学生など

▶時期 冬頃を予定

詳細は、決定次第、市ホームページでお知らせします。

【問い合わせ】(市)介護保険課

＼ 誰かを支える一步を応援！ ／

高齢者を支える「みっきい☆家事ヘルパー」を養成！

高齢者の自宅を訪問し、掃除や洗濯、調理、買い物などの家事援助(生活援助)を行う「みっきい☆家事ヘルパー」の養成研修を開催します。

詳細は、22ページで確認してください。

【問い合わせ】(市)高齢福祉課

6ページからは、新しい認知症観について紹介します。

介護職員が大切にしている「その人らしく暮らすことを支える」という思い。その人のできることや思いを大切に考える方は、認知症の人との向き合い方にもつながっています。認知症になっても、その人らしさやできること、やりたいことがなくなるわけではありません。今、「支えられる人」としてだけ捉えない、新しい認知症観が広がっています。



「支えられる」だけじゃない 知っていますか？「新しい認知症観」

「認知症観」とは、認知症や認知症の人をどう捉えるかという考え方のこと。認知症になっても、できることややりたいことがあります。本人の思いや希望を大切にし、その人らしく暮らし続けることができるという考え方が「新しい認知症観」です。



これまでの認知症観(今までの考え方)

-  何もわからなくなる
-  支えられるだけの存在
-  危険・困る存在



新しい認知症観(これからの考え方)

-  本人にも思いや希望がある
-  できること・役割がある
-  地域で共に暮らす存在

それぞれの立場から見た「認知症観」

本人の声

これからも、
好きなことを続けたい

自宅では、趣味の野菜作りや運動をするなど、**認知症になる前と変わらない日々を過ごしています**。通っている認知症カフェでは、みんなの話を聞くことが好きで、楽しみながら参加しています。いつも近くで引っ張ってくれる妹を頼りながら、**これからも好きなことを続け、楽しく過ごしていきたい**です。



家族の声

忘れることがあっても、
姉らしさは変わらない

姉が認知症と診断された時、進行を遅らせるためにどうしたらいいかを考えていました。でも、言い過ぎはよくないし、できないことは仕方ない。姉には、「**忘れたことがあったら、何でも私に聞いてな**」と伝えています。認知症になる前と変わらず地域の清掃活動にも参加しています。**これからも、姉らしく過ごしてほしい**と思っています。



医師の声

本人の想いを尊重し、
その人らしい暮らしを

医師として大切にしたいのは、早期診断を通じて**本人が希望する生き方を周囲と共有すること**と、**家族の心身の負担を和らげる**ことです。認知機能が変化しても**感情や意思は残ります**。本人と家族が穏やかな日常生活をおくることができるよう医療やケアで支え、適切な距離感を保ちながら、慣れ親しんだ環境で本人の役割や想いを尊重できるようお手伝いします。



認知症は本人だけのものではありません。家族や地域、医療など、みんなで「支え合う」ことが大切です。

認知症を正しく知ることは、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域への第一歩

9月は認知症月間

認知症は決して特別なことではありません。
この機会に認知症への理解を深めてみませんか？

大切にしたいポイント

- 本人の気持ちや希望を第一に考える
- できること・得意なことを大切にする
- 地域で支え合い、共に生きる社会をつくる

認知症カフェの詳細はこちら▼



認知症について知りたい、誰かに話を聞いてほしい、同じ悩みを持つ人と話してみたい。そんなときに気軽に立ち寄れるのが「絆カフェ」です。
認知症の本人や家族、地域の人、専門職などが集まり、気軽に認知症について話したり、交流や情報交換をしています。
一人で抱え込まず、誰かと話してみることからはじめてみませんか？

絆カフェ（認知症カフェ） 「知って・話して・つながる」場



みんなが楽しいと思える場所に



オレンジカフェ
すまいる
代表 久米多美子さん

認知症になっても、今までと変わらない日々を過ごしてもらいたい。認知症の人も地域の人と一緒に過ごし、認知症への理解を深めてもらいたいという思いからカフェを運営しています。みんなが仲良く暮らすための一つのきっかけになれば嬉しいです。

おしゃべり会(本人ミーティング)開催！

日頃思うこと、気になることなど、一緒にお話しませんか。

- ▶対象 認知症またはMCI（軽度認知障害）と診断を受けた方
- ▶日時 9月30日(水)午後2時～3時30分
- ▶場所 市民活動センター2階 研修室1
- ▶申込 中央地域包括支援センター
☎89-2337

一人で抱え込まず、まずは相談してください！

●地域包括支援センター

介護や福祉、生活に関することなどの相談に応じます。

中央：☎89-2337
西部：☎83-0160
吉川：☎72-2222



▲ホームページ

●かかりつけ医

●お近くの在宅介護支援センター

高齢者の在宅介護に関する相談や支援を行う地域の窓口です。



▲ホームページ

誰もが地域の中で自分らしく暮らしていくために、人とのつながりは大切です。身近な地域には、人が集い、つながり、ときには支え合えるさまざまな「通いの場」があります。

「支え合う」を日常に

人とつながる、地域の「通いの場」

人と会い、話し、一緒に過ごす。そんな日常のつながり、ときには支え合えるさまざまな「通いの場」があります。



通いの場がもたらす効果と役割



通いの場は、元気で安心して暮らし続けるための大切な場所です。

インタビュー



三木市老人クラブ連合会
会長 西田博之さん

一人一人の声掛けが、地域で支え合う力に

高齢になると退職や家族構成の変化などをきっかけに、人とのつながりが少なくなり孤独を感じる場合があります。人と人とのつながりは、待っていても生まれません。だからこそ、一人一人が声を掛け合い、顔を合わせて話せる「通いの場」が大切です。行事を楽しむだけでなく、新しい仲間と出会えるきっかけになります。そんな通いの場をこれからもみんなで育て、元気で楽しく暮らせる地域になれば嬉しいです。

あなたの身近にも、こんな「通いの場」があります！

老人クラブ

趣味や活動を通じて、仲間とつながる

グラウンドゴルフや地域の清掃活動など、さまざまな活動を通して仲間と交流。外出するきっかけや日々の楽しみ、やりがいにもつながっています。

開催状況や参加方法などは、各クラブによって異なります。詳しくは、お住いの地域の役員などに確認してください。



みっきい☆いきいき体操

運動を通じて、健康とつながる

身体を動かして健康づくり。仲間と顔を合わせ、会話や笑顔が生まれるつながりの場です。参加者からは、「体操を始めてから、背筋を伸ばすことを意識するようになった」という声もあがっています。

10月2日(金) 体験会を開催！
詳細は、21ページで確認してください。



活動や参加方法などの詳細はこちら▲



ふれあいサロン

世代や立場を超えて、地域とつながる

高齢者・障がい者・児童など、誰もが気軽に交流できる場。世代を超えて顔の見える関係を築き、日常の支え合いはもちろん、いざというときにも助け合える地域のつながりを育みます。

開催状況や参加方法などは、各サロンによって異なります。詳しくは、お住いの地域の役員などに確認してください。



「その時」のために、
「いま」から

2035年は、まだ先のことに感じるかもしれません。しかし、介護需要がピークを迎える「その時」になってから、支え合える地域をつくることはできません。

介護のプロによる支援、家族や友人との関わり、近所での声かけ、地域でのつながり、そして行政の取組。一人一人ができること、それぞれの場所で生まれるつながりが重なり合うことで、地域の「支える力」は育っていきます。

誰か一人が支えるのではなく、できることを持ち寄り、必要なときには支えられる。そんなつながりを、日々の暮らしの中に少しずつ増やしていくこと。「その時」を支える地域づくりは、「いま」私たちの身近なところからはじまります。





三木市にどのくらいの収入があり、どのように使われたのかについて、令和7年度の決算見込の概要と財政状況をお知らせします。

問・(市)財政課 財政係
・(市)経営管理課 経営管理係

市の財政状況(一般会計)

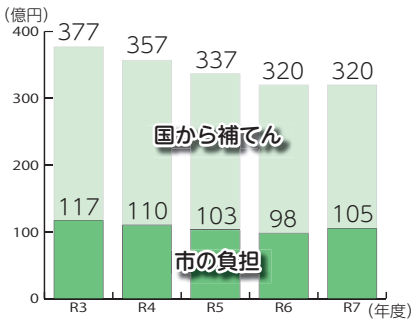
歳入 422億5,561万円 (うち基金繰入額 8億円)
(収入) 令和6年度 391億715万円 **31億4,846万円** ↑

歳出 419億1,008万円
(支出) 令和6年度 382億452万円 **37億556万円** ↑

▶市債(借金) 320億円

償還額と比べて、新たに借り入れた市債の発行額が僅かに上回ったものの、6年度と同程度となりました。

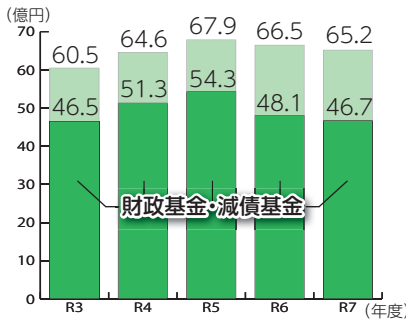
市債残高の推移



▶基金(貯金) 65.2億円

6.7億円を積み立てましたが、8億円取り崩しましたので、6年度より1.3億円減少となりました。

基金残高の推移



物価高騰による子育て世帯や低所得者などへの給付金の支給や多世代交流施設「ヒトトキミキ」の整備など建設事業費の増加により、歳入・歳出ともに過去最大の規模となりました。

また、人事院勧告に基づく給与改定や物価高騰により歳出が大きく増

加したことから、基金8億円を取り崩しました。
歳入から歳出の差引額と翌年度へ繰り越す額を除いた実質収支は1・8億円の黒字となっています。

特別会計

保険税を徴収している国民健康保険事業などは、一般会計と区別し、特別会計として個別に会計処理をしています。

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	83億6,039万円	82億4,191万円
介護保険	81億5,288万円	81億3,115万円
後期高齢者医療事業	18億7,358万円	18億3,124万円
学校給食事業	3億 611万円	3億 576万円

◎国民健康保険特別会計の決算見込の詳細は、12ページを確認してください。
◎企業会計(水道・下水道)の決算については、広報みき11月号でお知らせします。

国民健康保険特別会計は、「三木市国民健康保険財政健全化計画」に基づき取組を行いました。
介護保険特別会計は、要介護認定者数の増加に伴い、介護給付費が前年度より1・6億円増加したため、基金を7,000万円取り崩しました。

7年度の主な事業

急激な物価高騰への対応

・省エネ家電への買い替えを促進	…	998万円
・プレミアム付き商品券事業を支援	…	4,433万円
・高校生世代の医療費を無償化	…	6,180万円
・住民税非課税世帯に給付金を支給	…	1,657万円
・定額減税補足給付金(不足額給付)を支給	…	2億6,328万円
・介護サービス施設などに対し、光熱費などの価格高騰分を支援	…	319万円

小・中・特別支援学校の学校給食費の食材価格高騰分および2、3学期分の給食費半額分を支援

(弁当持参者への助成含む)



9,801万円

教育のまちの推進、三木ブランドの魅力向上、安心して暮らせるまちづくりに関する取組

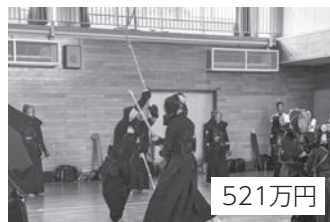
・クリーンセンターの大規模改修	…	16億2,239万円
・消防署吉川分署を移転、建替え	…	4億1,879万円
・道の駅よかわの整備を実施	…	1億6,373万円
・公共施設の照明をLED化	…	1億 981万円
・切れ目のない妊娠から出産・子育て支援の充実	…	4,567万円
・デマンド型交通運行エリアの拡大	…	2,673万円
・2025大阪・関西万博における金物鷺の展示、地域資源のPR	…	671万円
・中小企業の職場環境改善および若手人材確保を支援	…	348万円
・地域おこし協力隊による持続可能な農村地域の形成を推進	…	300万円
・救急安心センター事業(#7119)を開始	…	221万円

団地再生事業～青山7丁目団地再耕プロジェクト事業の推進



13億5,000万円

部活動の地域クラブへの展開を推進



521万円

将来につないでいく財政運営(財政健全化の取組)

計画の基本方針	令和7年度の取組効果額		
	実績(A)	計画(B)	差引(A-B)
収入の確保	1億2,388万円	2億5,340万円	△1億2,952万円
支出の見直し	3億4,462万円	3億8,768万円	△4,306万円
計	4億6,850万円	6億4,108万円	△1億7,258万円

主な取組内容		取組効果額
収入の確保	ふるさと納税の更なる推進	8,229万円
	市税の徴収率の向上	4,190万円
支出の見直し	一般会計から国民健康保険特別会計への赤字補てんのための繰出金の廃止	1億9,449万円
	市民福祉年金の廃止	5,645万円

市が財政的にまだ体力のあるうちに財政健全化に向けた取組を進め、将来にわたり持続可能な財政基盤を確立するため、「三木市財政健全化計画」を令和4年度に策定。5年間(4～8年度)の対象期間を定め、収入の確保や支出の見直しに取り組んでいます。

今後の取組の方向性

令和3年度から5年度までは市の基金(貯金)は増加していましたが、物価や人件費の上昇などにより6年度に引き続き、7年度も減少しました。

8年度以降の財政収支の見通しとしては、物価高騰や人件費の上昇などにより、歳入および歳出ともに増加するものの、歳出が歳入を上回り、基金の減少が進むことが見込まれます。

このため、第2期財政健全化計画を8年度中に策定し、基金の減少を抑えながら財源を確保します。加えて、次期ごみ処理施設や中央公民館等複合施設、施設一体型小中一貫校の大型事業などの整備をはじめ、将来のまちづくりに必要となる新たな施策を推進します。

国民健康
保険

令和7年度国民健康保険特別会計決算見込み

問 (市)保険年金課 国民健康保険係

令和7年度は、税収の確保や県補助金の確保などにより、昨年度に引き続き、赤字補てん目的の法定外繰入を行うことなく黒字決算となりました。

●今後について

兵庫県では、同一所得・同一保険料をめざした取組を進めており、今後も赤字とならないように取り組む必要があります。しかしながら、国保を取り巻く環境は、被保険者数の減少(75歳年齢到達による後期高齢者医療制度への移行、段階的な社会保険の適用拡大による社会保険への移行)や社会情勢の影響などにより、引き続き不安定な状況が続くことが見込まれています。今後も財政状況などを注視しながら、健全な運営を行ってまいります。

●町ぐるみ健診を受診しましょう

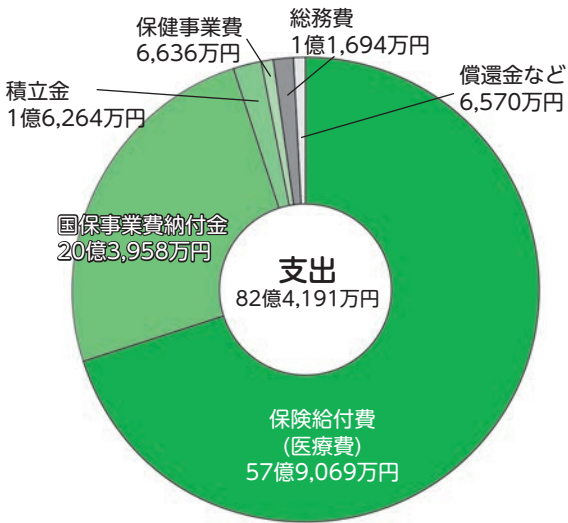
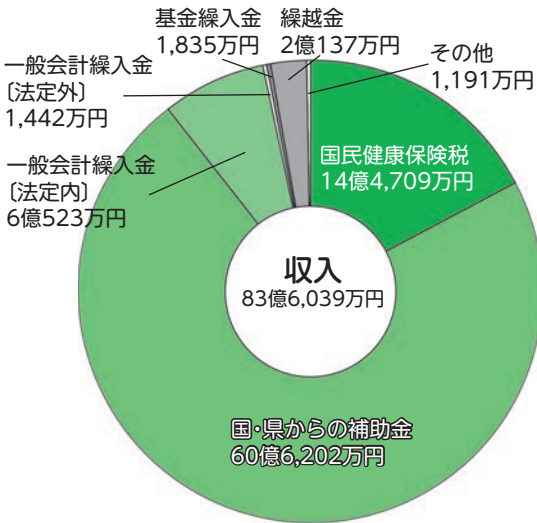
被保険者の方の健康意識の向上もあり、特定健診受診率が伸びています。令和6年度の受診率(法定報告値)は、過去最高値であった令和5年度の39.8%から更に0.4%伸び、40.2%となりました。

特定健診やがん検診の受診率は、保険者努力に基づき評価される県補助金の交付額に大きく影響します。三木市国保の40歳以上の方の特定健診受診料は「無料」です。集団健診で同時受診できる「がん検診」も安い費用で受診することができます。疾病の早期発見・早期治療は、健康的な生活の実現につながり、疾病の重症化を防ぐことで、増え続ける医療費の抑制にもつながります。1年に1回、必ず健診を受診しましょう。

<表>収入・支出の推移

	収入額(A)	支出額(B)	決算収支(A-B)
令和6年度	87億9,606万円	85億9,469万円	2億137万円
令和7年度	83億6,039万円	82億4,191万円	1億1,848万円

令和7年度 収入・支出の内訳



●全長:約355mm
●刃渡:160mm●柄長:210mm

鋸鎌で刃鎌の切れ味を出す!!

刃物の名工であった当社の初代社長竹内一雄が、良く切れ、長く使っても肩が軽くて疲れない鋸鎌をと、何度も作って近くの農家の方に使っていただき、改良に改良を重ねて完成したのが改良八八鋸鎌です。

お問い合わせは **福農産業株式会社**
☎0794-82-1088 ☎0794-83-5615
三木市大村58番11 Eメール:honbu@nagara88.co.jp

9月の市政懇談会を開催

市政懇談会を次の日程で開催します。開催地区の住民は傍聴することができます（傍聴者は発言できません）。

日時	地区	場所
9月11日（金）午後7時～	三木南	三木南交流センター
9月17日（木）午後7時30分～	〇吉川	〇吉川町公民館

問（市）市民協働課 市民交流係

所得が一定以下の年金生活者を支援

公的年金などの収入やその他の所得額が、一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして年金生活者支援給付金を支給します。

請求手続き

- 新たに本支援給付金を受ける方
対象者には、日本年金機構からお知らせを順次送付します。同封のがき（年金生活者支援給付金請求書）に記入し、郵送して下さい。
- 年金の受給が始まる方
年金の請求手続きと併せて手続きをしてください。
- すでに本支援給付金を受けている方
対象要件を全て満たす場合、2年目以降は原則不要です。

対象者

- 老齢基礎年金を受給している方で次の要件を全て満たす方
 - ・65歳以上
 - ・同一世帯の全員が市町村民税非課税
 - ・前年の年金収入額とその他の所得額の合計が約93万円以下
- 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方で、前年の所得額が約49.2万円以下の方

問 給付金専用ダイヤル

☎0570・05・4092



▲ホームページ

要介護認定・要支援認定 更新案内の送付を終了します

これまで、要介護認定有効期間が満了する方に対して更新のお知らせを郵送していましたが、関係者の皆さまの協力により申請が滞りなく行われていること、事業者と本人・家族との重複申請があることなどを考慮し、9月末発送分（有効期間が11

月末までの分）をもって案内文書の送付を終了します。

引き続き、介護保険サービスを利用する場合は、有効期間満了日の60日前から満了日までに更新の申請をしてください。

問（市）介護保険課 認定給付係

その不調、薬のせいかも？ 重複・多剤服薬を見直しましょう

●「お薬手帳」で服薬管理を

重複服薬^{※1}や多剤服薬^{※2}が続くと、薬の効能が発揮されないどころか副作用により症状が悪化する恐れがあります。また、薬の量が増えることにより医療費も高くなります。

気付かないうちに重複・多剤服薬になっている場合もありますので、医療機関などの受診の際は「お薬手帳」を活用してください。

「お薬手帳」は1人1冊にまとめることが大切です。マイナ保険証を利用する場合も、服薬管理のために「お薬手帳」をお持ちください。

●複数のお薬を服用中の方へ

国民健康保険加入者の方で該当する方に、お知らせ通知の送付や、電話・訪問による保健指導を実施します。

▼通知送付時期 9月下旬ごろ

▼架電・訪問時期 10月～11月ごろ

※1 同じ時期に複数の医療機関から同じ効能の薬が重複して処方され、服薬すること。

※2 多くの種類の薬を同時に処方され、服薬すること。

問（市）健康増進課

健康政策係



▲ホームページ

防災

9月1日は「防災の日」 命を守る備えを日頃から

9月1日は、関東大震災が起きた日に由来し、地震や風水害などの災害に対する認識を深めることを目的に「防災の日」と定められ、この日を含む1週間は「防災週間」（8月30日（日）～9月5日（土））です。

この機会に家庭でも防災について話し合い、防災用品などを準備して

おきましょう。

市では、市民が防災知識を身につけ、災害時に効果的な活動が行えるよう、消火器取扱い訓練や心肺蘇生法の指導を行っています。詳しくは問い合わせてください。

問 (市)消防署 警防課

☎89・0172

救急

9月9日は「救急の日」 救急車は本当に必要な人のために

9月9日は「救急の日」で、この日を含む1週間は「救急医療週間」（9月6日（日）～12日（土））です。

救急医療・業務に対して正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ります。

▼救急車の適正利用をお願いします

令和7年中の救急出動件数は4,549件で、前年と比べて5件の増加となりました。近年、軽症での救急車利用が増えており、このままの状況が続くと、救急車が不足し、1分1秒を争う重症傷病者への対応が遅れてしまう恐れがあります。

緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関などの利用をお願いします。

▼救急車を呼ぶ？病院に行く？判断に迷ったときは#7119へ

看護師などの専門スタッフが救急車の必要性や受診可能な医療機関を案内します（24時間年中無休）。

救急安心センターひょうご

☎#7119

（つながらない場合は直通ダイヤル☎078・331・7119）

問 (市)消防署 救急救助課

☎89・0173

お知らせ

社会生活基本調査にご協力ください

社会生活基本調査は、私たちが1日にどれくらい仕事や家事、地域活動などに費やしているかを調べ、少子高齢化対策やワーク・ライフ・バランスの推進などの政策に役立てるため、5年ごとに行われます。

▼対象 一部地域を対象に抽出した世帯

▼調査方法 10月上旬から中旬にかけて調査員が対象世帯へ調査書類を配布

▼回答方法 インターネットまたは調査員による回収

問 (県)統計課

☎078・362・4127



詳細はこちら▲

交通安全

秋の全国交通安全運動 9月21日～30日 こどもと高齢者の交通事故を防ごう

交通事故を防ぐため、交通ルールやマナーを習慣づけ、安全な道路環境づくりに取り組む目的で「秋の全国交通安全運動」を実施します。

●運動重点

・歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進

・夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶

・自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルール遵守の理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

問 (市)生活安全課 生活安全係

ごみ

家庭から出る草・葉・小枝などの多量ごみの出し方

草刈りや庭木の剪定時に一時的に出る多量のごみは、清掃センターに直接持参してください。

ごみステーションに出す場合は、

市指定の可燃ごみ袋で出してください（一度に出せるのは3袋まで）。

問 (市)清掃センター

☎83・2608



▲ホームページ

9月10日～16日は自殺予防週間

悩みがあるとき、困っているときは1人で悩まずに相談窓口を利用してください。

●こころの相談窓口 ☎89-2471

月・火・木・金曜 午前9時～午後4時30分
(祝日、年末年始は除く)

●兵庫県のちと心のサポートダイヤル

☎078-382-3566

月～金曜 午後6時～翌午前8時30分
土日祝 24時間

●兵庫県こころの健康電話相談専用ダイヤル

☎078-252-4987

火～土曜 午前9時30分～11時30分
午後1時～3時30分

(祝日、年末年始は除く)

●こころの健康相談フリーダイヤル

☎0120-064-556

9月30日(水)まで

問 (市)健康増進課 健康政策係

▲SNSの相談もあります(厚生労働省)



フェニックス共済(兵庫県住宅再建共済制度) 出前受付と相談会を実施します

台風や豪雨、地震などの自然災害に備えて、フェニックス共済への加入を検討しませんか。既存加入の方の相談もできます。

▶日時 ①9月10日(休)、②9月15日(火)
午前10時～正午、午後1時～3時

▶場所 ①市役所 3階プロムナード
②吉川支所 1階エントランス

問 (県)北播磨県民局 総務防災課

☎0795-42-9309

行政相談月間

～困ったら一人で悩まず行政相談～

9・10月は「行政相談月間」です。行政相談では、総務大臣の委嘱を受けた行政相談委員が行政活動に関する苦情や相談を受け付け、助言や関係機関に対する改善の申し入れなどを行っています。相談日時は20ページで確認してください。

問 (市)秘書広報課 広報広聴係



動物愛護週間

9月20日～26日



動物たちは飼い主とペットという関係以上に、家族として生活を共にし、多くの癒しと笑顔をもたらしてくれます。愛情をもって最期まで飼育し、人と動物が暮らしやすい社会をめざしましょう。

譲渡動物写真展を開催

9月6日(日)まで

市役所3階プロムナードにて展示

猫の屋内飼養モデルルーム ふれあいの時間

火・木・日曜(祝日の場合は休み)

午前10時30分～、午後1時30分～

詳細はこちら▶



問 動物愛護センター三木支所(志染町窟屋)

☎84-3050

飼い主さんへのお願い

🐾散歩のときは必ずリードをつけましょう

糞や尿は飼い主が適切に処理しましょう。

🐾屋内で飼いましょう

屋外には事故や感染症などの危険があります。
また、近隣への配慮も飼い主の務めです。

🐾不妊去勢手術を受けさせましょう

世話のできる頭数を大切に飼育しましょう。

🐾脱走・迷子に気を付けましょう

迷子札やマイクロチップを装着しましょう。

🐾ペットにも災害対策を

同行避難の心構えと準備をしておきましょう。

農機具,重機 買取します!!

お見積り無料!お気軽にご連絡ください

☎0120-90-5363

動かなくても大丈夫!

親切・丁寧なスタッフが真心込めて対応します

ユンボ

トラクター

田植え機

コンバイン

アグリサービス兵庫 〒673-0541 三木市志染町広野6丁目71番

広告

市職員の給与などを公表します

より透明性のある行政を進めるため、市の正規職員や会計年度任用職員の給与や人数などについて、状況を公表します。

正規職員数は、行政需要が多様化・高度化する中で業務量に見合った適正な職員配置に努めており、令和8年度の職員数は昨年度と同じ562名となりました。

また一般行政職職員の平均年齢・平均給料月額について昨年度と比較した場合、昨年度より平均年齢は0.1歳増、平均給料月額は11,900円増となっています。

（市）総務課 給与厚生係

職員の任免

正規職員の採用・退職の状況 (R7年度)		
職種	人数(人)	
	採用	退職
行政職	26	24
消防職	5	5
教育職	0	2
技能労務職	3	3
合 計	34	34

給与・定員管理

人件費の状況(一般会計、会計年度任用職員含む)		
歳出額 A	人件費 B	人件費率 B/A
408億7,771万円	67億3,345万円	16.5%

投資的経費に占める人件費を除く (R7年度)

一般行政職職員の平均給料月額など	
平均年齢	43.0歳
平均給料月額	341,200円

短時間勤務職員を除く (R8年4月1日現在)

職員給与費の状況(一般会計、正規職員のみ)					[R7年度(R8年3月31日現在)]
職員数 A	給与費				1人当たり給与費 (年間) B/A
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計 B	
503人	19億9,893万円	5億3,618万円	8億1,724万円	33億5,235万円	666万円

正規職員数の推移 (各年4月1日現在)							
	R4 (人)	R5 (人)	R6 (人)	R7 (人)	R8 (人)	R8-R4	
						人数(人)	割合(%)
一般行政	326	325	328	317	316	△10	△3.1
教育	96	95	96	96	94	△2	△2.1
消防	103	99	100	96	100	△3	△2.9
一般会計 計	525	519	524	509	510	△15	△2.9
公営企業等会計 計	53	53	53	53	52	△1	△1.9
合 計	578	572	577	562	562	△16	△2.8

特別職の報酬など (R8年4月1日現在)			
職名	報酬(月額)	期末手当 (支給割合)	年収
市長	980,000円	4.65月	1,700万円
副市長	830,000円		1,440万円
教育長	710,000円		1,232万円
議長	554,000円		961万円
副議長	478,000円		829万円
議員	423,000円		734万円

「年収」欄は、役職を1年間務めた場合に支給される金額

会計年度任用職員数		
	職員数 (人)	内フルタイム 職員数(人)
R8	572	25
R7	616	27
増減	△44	△2

(各年4月末日現在)
〔フルタイム会計年度任用職員は、1週間当たりの勤務時間が正規職員と同じ1日当たり7時間45分の職員〕

三木警察署だより ☎82-0110

ひょうご 防 犯 ネット⁺ (プラス)「ひょうご防犯ネット」が
アプリになってリニューアル！

- お知らせ(情報をプッシュ通知で配信)
- パトロール(重点エリアをパトロール)
- 防犯ブザー機能
- 防犯情報だけでなく、交通情報も配信
- ココ通知(あらかじめ登録した人に現在地を通知)

他にも便利な機能がたくさん！

ダウンロードはこちら▶

アプリがインストールできない方は
メールで情報をお届け

- 犯罪情報や防犯情報をお知らせ

- 情報の種別や地域を選択できる

support@police.pref.hyogo.lg.jp

に空メールを送信 申込はこちらから▶



空メールを送信後、返信がない場合は、件名欄に任意の文字(ひらがな1文字でも可)を入力して、再度メールを送信してください。

消費生活相談

■ 電気や給湯器の点検商法に注意！

問(市)生活安全課

相談事例

- ・「電力会社の関連会社です。分電盤の定期点検です」と訪問があり、家に入れた。「ブレーカーが古くて漏電しかけていて火事になるかもしれない。分電盤ごとと交換しないと危険」と言われたので50万円の契約を結んだが、家族から「本当に必要か？」と言われた。
- ・「メーカーから依頼された点検会社です。ヒートポンプ給湯器の無料点検に来ました」と訪問があり、点検してもらった。「タンクにヒビがある。このままだとお湯が出なくなる」と不安をあおられ、「今なら特別割引がある。今すぐ契約しないと損」と言われたので100万円の契約をした。後から高額な契約だったと気づいた。

アドバイス

- ・「電気の調査員です」と訪問があったら、「写真付き調査員証を見せてください」と要求しましょう。提示を拒む場合は家に入れてはいけません。電気設備に不安があるならば、契約している電力会社に直接電話をして相談してください。
 - ・有名メーカー名や補助金制度の話をして信用させようとしめす。点検が必要かどうかは、メーカーや設置した事業者へ確認しましょう。
 - ・「危険です」と言われても、まずは冷静になりましょう。その場で契約せず、家族や身近な人に相談し、十分に比較・検討しましょう。
- 困ったときには消費生活センターへ相談してください。

契約や商品に関するトラブルや多重債務に関することは **消費生活相談へ****日時** 月・火・木・金曜(第2木曜と祝日を除く) 午前9時～正午、午後0時45分～4時**場所** 市役所 2階消費生活センター(窓口で相談する場合は事前に電話で問い合わせてください。電話でも相談できます)▲身近な相談事例は
こちらから

9月 休日当番医／休日歯科診療

やす ひ きゅう びょうき は いた あ びょういん い まえ でんわ
 休みの日に急な病気・けが・歯が痛いときに開いている病院です。行く前に電話をしてください。
 やさしい日本語は、こちらを見てください▶



休日当番医

受付時間：午前9時～11時30分、午後1時～4時30分
 (問い合わせは受付時間内をお願いします)

休日歯科診療

受付時間：午前9時～11時30分
 場 休日歯科診療所(総合保健福祉センター内)
 ☎86-0903

6日(日)	内	黒田東自由が丘診療所	志染町東自由が丘 ☎85-6213
	内	ときわ病院	志染町広野 ☎85-2304
13日(日)	内・消内・放	中西医院	志染町広野 ☎85-1646
	泌・内	田中クリニック	末広 ☎83-7000
20日(日)	内	青垣内医院	緑が丘町中 ☎85-8280
	外・内	吉川病院	吉川町稲田 ☎72-0063
21日(月)	循内・呼内	岸本医院	福井 ☎83-3008
	耳	毛利耳鼻咽喉科	志染町東自由が丘 ☎89-8200
22日(火)	内	山本医院	緑が丘町本町 ☎84-1755
	外・内・肛外	なんばクリニック	別所町小林 ☎86-0117
23日(水)	内	ときわ病院	志染町広野 ☎85-2304
	眼	立神眼科	志染町西自由が丘 ☎85-1124
27日(日)	内・整・外	三木山陽病院	志染町吉田 ☎85-3061
	眼	たにがわ眼科	別所町小林 ☎85-6600

【内】内科 【外】外科 【整】整形外科 【消内】消化器内科
 【放】放射線科 【泌】泌尿器科 【循内】循環器内科 【眼】眼科
 【呼内】呼吸器内科 【耳】耳鼻咽喉科 【肛外】肛門外科



北播磨小児救急輪番病院

受診前に必ず事前連絡をしてください。
 詳細は「北播磨県民いきいき情報」をご覧ください▶



・救急時のみ利用し、受診前に医療機関に電話をしてください(混雑時、時間内の診察が困難な場合はお断りすることがあります)。受診が必要か迷ったときは「#7119」で相談してください。

・来院時はマスク着用とマイナ保険証を持参してください。市ホームページ「休日当番医」▶



・当番医および診療科目は変更になる場合があります。

電話相談

救急安心センターひょうご	☎#7119または ☎078-331-7119	24時間年中無休(救急医療相談・医療機関案内)
兵庫県子ども医療電話相談	☎#8000 または ☎078-304-8899	月～土曜：午後6時～翌日午前8時 日曜・祝日・年末年始：午前8時～翌日午前8時

各種相談(要予約)

場(県)加東健康福祉事務所(加東市社字西柿1075-2)

エイズ・肝炎・梅毒相談	☎0795-42-9436	日 平日 午前9時～午後5時	詳細はこちら▶
専門栄養相談	☎0795-42-9365	日 9月4日(金) 午後1時30分～3時	
こころのケア相談	☎0795-42-9367	日 9月24日(木) 午後1時～	



不妊・不育専門相談／男性不妊専門相談

県では、専門の医師・助産師などによる、不妊や習慣性流産、不育症などに関する相談を行っています。相談日程や予約方法など、詳しくは県ホームページをご覧ください。

ホームページ▶



健康のページ

こども福祉課 母子保健係 ☎89-2340
健康増進課 健康政策係 ☎82-2000(代)
健康増進課 健診予防係 ☎86-0900
吉川支所 健康福祉課 ☎72-2210

母 子

●母子健康手帳と妊婦健診等助成券の交付

妊婦のための支援給付金の申請と同時に妊婦面談も実施します。時間に余裕を持ってお越しください。

▶受付時間 午前9時～午後4時【■予約優先】

持 妊婦健診の領収書原本、振込先の通帳、
本人確認書類 予約はこちら▶

場・問 (市)こども福祉課 母子保健係(児童センター内)
(市)吉川支所 健康福祉課(吉川健康福祉センター内)

●みっきいたまびよサロン

産前サポート【要申込】

日 9月8日(火) 午前10時～正午
場 総合保健福祉センター 申込フォーム▶
対 妊婦と夫・パートナー

内 「妊娠中の食生活と体重」「マタニティヨガ体験」、
栄養士・助産師・保健師への相談

期 9月5日(土)〔電話申込は7日(月)〕 午後4時30分まで

申 母 母子健康手帳、飲料、バスタオル

産後サポート

日 9月2日(火) 午前10時～11時45分
場 児童センター 対 妊産婦、乳児と家族
内 相談、妊産婦同士の交流など 持 母子健康手帳
問・申 (市)こども福祉課 母子保健係

健 診

健診名	健診日	対象者生年月	次回予定日
乳児集団	9月24日(木)	令和8年5月	10月29日(木)
1歳6か月児	9月17日(木)	令和7年2月	10月22日(木)
3歳児	9月10日(木)	令和5年8月	10月15日(木)

対象者には20日前までに案内文を送付します。

場 総合保健福祉センター

問 (市)こども福祉課 母子保健係

相 談

●乳幼児発達専門相談(すこやか相談)【要申込】

ことばや精神発達、行動面についての心配ごとなど

日 9月16日(火)、10月28日(火) 午後1時～4時

場 総合保健福祉センター

申 問・申 (市)こども福祉課 母子保健係



健康だからこそ
受けよう！がん検診
町ぐるみ健診の申込はこちら▶



●健診結果相談会・一般健康相談【要申込】

日 9月9日(水) 午後2時～3時30分

場 吉川健康福祉センター 対 成人、高齢者

内 医師、保健師、栄養士、看護師による一般健康相談、
血圧、体脂肪測定、尿検査

申 問・申 (市)吉川支所 健康福祉課

●成人保健相談

「脂質異常・メタボ」について考えよう

日 9月30日(水) 午後1時30分～3時

場 総合保健福祉センター

内 血管年齢測定、正しい歩き方ミニ講座、歯科衛生士
による口腔衛生指導、栄養相談、保健相談、薬の相談

問 (市)健康増進課 健康政策係

●酒害相談(三木断酒会)【要申込】

日 土曜 午前11時～正午 申

問・申 (市)健康増進課 健康政策係

健康アプリ
ポイント
貯まります



その他

●子宮頸がんワクチン公費接種の期限にご注意を

期限を過ぎると全額自己負担(約10万円程度)になります。接種完了まで約6カ月かかりますが、標準的な接種間隔をとれない場合は医師と相談してください。

対 平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれの方

期 令和9年3月31日(火)まで ホームページ▶

問 (市)健康増進課 健診予防係



●9月1日～30日は「健康増進普及月間」

1に運動、2に食事、しっかり禁煙、良い睡眠
生活習慣を見直して、健康づくりを始めませんか？

運動 座りっぱなしにならないように、
少しでも身体を動かしましょう。

食事 1日3食バランスよく食べる。
主食(ご飯など)、主菜(肉や魚)、
副菜(野菜)をそろえて、残暑を
乗り切りましょう。



●9月24日～30日は「結核予防週間」

日本国内では年間1万人以上、北播磨圏域でも毎年
50人前後の方が新たに結核を発病し、そのうち7割以
上は高齢者です。

咳や痰などの風邪に似た症状が2週間以上続く場合
は、早めに医療機関を受診し、胸部X線検査や喀痰検
査を受けましょう。



他の相談は各課の窓口で受け付けています。まずは電話で問い合わせてください。

相談の詳細はホームページで確認または問い合わせてください▶



☎ 先着 ㊦ 定員を超えると抽選 ☎ 電話相談も実施 開庁時間: 平日 午前9時～午後4時30分

	項 目	日 時	場所・専用ダイヤル	問い合わせ
一般相談	行政相談	①9月11日(金) 午前10時～正午 ②9月16日(水) 午後1時30分～3時30分	①吉川支所 相談室 ②市役所 5階501会議室	秘書広報課
	司法書士による相談 要予約 先6名	9月10日(水) 午後1時30分～(1人20分) 受付：9月1日(火)～9日(水)正午まで	市役所 2階入札室、 入札控室	
	土地境界相談 要予約 先6名			
	弁護士による相談 要予約 廻8名	9月17日(水) 午後1時30分～(1人20分) 受付：9月1日(火)～3日(木) 初回優先	市役所 2階入札室	
	建築なんでも相談 要予約 先2名	①9月11日(金)、②25日(金) 午後1時30分～ (1人50分)受付：各相談日の1週間前まで	①市役所 2階入札室 ②市役所 2階入札控室	
	市民ふくし相談 日常生活の困りごとなど	①9月7日(月) 午後1時30分～4時 ☎ ②9月9日(水)、16日(水)、26日(土) 午前10時～午後3時 ☎	①吉川支所 ②市民活動センター	①72-2940 ②86-7575 社会福祉協議会 82-4043
	司法書士による 成年後見専門相談 要予約 先3名	9月10日(水) 午後1時30分～4時30分	総合保健福祉センター	成年後見支援センター 83-0226
	人権相談 同和問題・多様な性・SNSひぼう中傷など	①月～金曜 ☎ ②9月4日(金)、③17日(水) 午後1時～4時	①総合隣保館 ②緑が丘町公民館 ③市役所 2階入札控室	人権推進課 82-8388
	農地相談	9月11日(金)	市役所 2階 農業委員会事務局	農業委員会事務局
	税務相談 要予約 先4名	9月9日(水) 午後1時30分～3時30分 ☎ 受付：9月7日(月)まで	市役所 3階税務課	税務課
若者就職相談 15～49歳の方の就職やキャリアの相談	9月15日(火) 午後1時～4時 予約優先	サンライフ三木	さんだ若者サポート ステーション 079-565-9300	
子どもいじめ相談 面談は要予約	月～金曜 ☎	教育センター 3階 子どもいじめ防止センター	子どもいじめ防止センター 82-8110	
こころの相談 (電話相談) うつや自殺予防のための相談	月・火・木・金曜 (時間外は他の相談窓口を紹介)	☎89-2471	健康増進課	
虐待・DV	児童虐待相談	月～金曜 ☎	教育センター 2階 こども福祉課	こども福祉課 83-2266
	高齢者虐待相談	月～金曜 ☎	①地域包括支援センター ②西部サブセンター ③吉川サブセンター	高齢福祉課 ①89-2337 ②83-0160 ③72-2222
	DV相談 面談は要予約	月～金曜 ☎	DV相談室 ☎82-8300	配偶者暴力相談支援 センター
困難な問題を抱える女性のための 女性サポート相談 面談は要予約	月～金曜 ☎	女性サポート相談室 ☎70-7835		
女性・教育	女性のための 弁護士相談 要予約 先4名	9月16日(水) 午後1時50分～4時30分 受付：9月11日(金)まで【要事前面談】	教育センター 3階 男女共同参画センター	男女共同参画センター 89-2331
	あんしん教育相談 要予約	月～金曜	教育センター 2階	教育センター 83-2020
障がい者	障がい者総合相談・虐待相談	月～金曜 ☎	市役所 3階障がい福祉課	障がい福祉課 ☎ 89-2449
	福祉相談 要予約	①月～金曜 午前9時～午後4時 ②9月2日(水)、18日(金) 午後2時～4時	①はばたきの丘 ②吉川支所	
	身体障がい者相談	9月12日(土)、16日(水) 午後1時～3時	ハートフルプラザみき 2階 身体障害者福祉協会	

9月1日(火)から開庁時間が変わりました。

高齢者生きがいセミナー ミニ胡蝶蘭鉢植え体験教室

日 9月15日(火) 午前10時～11時
 対 市内在住で60歳以上の方
 講 大和ハウス工業(株) 栽培事業開発室
 期 9月10日(木)まで
 費 1,800円(材料費、当日徴収)
 申 ☎窓 定 先 20名
 場・問・申込 高齢者福祉センター ☎86-0800

みつきい☆いきいき体操体験会

介護予防体操「みつきい☆いきいき体操」を体験してみませんか？
 日 10月2日(金) 午前10時～正午
 場 吉川健康福祉センター
 対 市内在住の65歳以上で、初めてみつきい☆いきいき体操に参加する方(介護認定を受けている方は問い合わせてください)
 期 9月25日(金)まで 持 タオル、飲料
 申 ☎FAX☒ 定 先 20名 申込フォーム▶
 問・申込 (市)高齢福祉課 介護予防係
 ☒82-9943

シニアいきいきプラスコース フレイル(加齢に伴う心身機能の低下)予防

リハビリ専門職や保健師などと一緒に、運動習慣や社会参加について見直してみませんか？
 日 ①10月15日～12月3日(木曜 全8回)
 午前9時30分～11時30分
 ②10月16日～12月4日(金曜 全8回)
 午後1時30分～3時30分
 場 ①志染町公民館 ②サンライフ三木
 期 9月30日(火)まで 持 タオル、飲料、上靴
 申 ☎窓☒ 定 各20名 申込フォーム▶
 問 (市)高齢福祉課 介護予防係



頭の健康チェック

日程	会場
①9月3日(木)	総合保健福祉センター
②10月8日(木)	自由が丘公民館
③9月16日(火)、10月21日(火)	ハートフルプラザみき
④9月17日(水)、10月22日(水)	吉川支所

内 タッチパネルを使用した20分程度の対話形式の記憶力チェック、健康相談、認知症相談など
 期 各開催日の2日前まで 申 ☎ 定 各5名
 問・申込
 ①②中央地域包括支援センター ☎89-2337
 ③西部サブセンター ☎83-0160
 ④吉川サブセンター ☎72-2222

家族介護者交流会

日 9月17日(木) 午後1時～3時
 場 教育センター 3階セミナー室
 対 高齢者のお世話をしている方、していた方
 内 介護セミナー「認知症について学ぼう」
 期 9月15日(火)まで 申 ☎窓
 問・申込 (市)高齢福祉課 介護予防係

難聴について知ろう、考えよう

日 10月18日(日)、25日(日) 午前10時～正午
 場 コミュニティーセンターおの(小野市王子町)
 内 難聴者の話や難聴体験から学ぶ「聞こえ」の講座
 期 10月7日(火)まで
 申 ☎窓FAX☒☒ 市役所3階障がい福祉課、各市立公民館などにある申込書に必要事項を明記し、申し込んでください。
 問・申込 (市)障がい福祉課 申込フォーム▶
 障がい者支援係 ☒89-2449
 ☒ shogaifukushi@city.miki.lg.jp

Hello Friends

ALT(外国語指導助手)英会話サービス

市ホームページから視聴できます▶

問 (市)学校教育課

スマホなんでもサポート号

スマートフォンを便利に利用したい方や、お持ちでない方も、期間中、何度でも参加できます(要予約)。

▶開催場所・日程

- ・コープ志染：9月1日(火)、14日(月)、15日(火)、29日(火)
- ・コープ三木緑が丘：9月7日(月)、28日(月)
- ・中央公民館：9月8日(火)

時 間	講座内容	
午前11時～11時45分	あなたのスマホお悩み相談会	
午後0時15分～1時	Androidの 使い方	入門編
午後2時～2時45分		基礎編
午後3時15分～4時		応用編

申 ☎ ☎0800-111-9442(午前9時～午後5時)
 定 先 各講座3名 ホームページ▶
 問 (市)デジタル推進課

映像で学ぶ！ はじめての「成年後見制度」

成年後見制度の内容と後見人の役割についての映像を上映(出前講座も随時受付中)

日 9月18日(金) 午前10時～11時
 場 総合保健福祉センター 期 9月17日(木)まで
 申 ☎ FAX ☒ 住所、氏名、電話番号を明記し、
 申し込んでください。 申込フォーム▶

問・申込 成年後見支援センター
 ☎83-0226 FAX 86-0860
 ☒ chiiki@miki.or.jp

姉妹都市フェデレーション市訪問団 帰国報告会

日 9月13日(日) 午前10時～正午
 場 教育センター 4階大研修室
 内 現地での体験談の発表
 期 9月7日(月)まで 定 先 50名
 申 ☎ 窓 FAX ☒ 住所、氏名、電話番号、メールアドレスを明記し、申し込んでください。
 問 国際交流協会 ☎FAX 89-2318
 ☒ kokusai@city.miki.hyogo.jp

普通救命講習

健康アプリ
ポイント
貯まります



日 9月12日(土) 午前9時～正午
 場 消防本部
 内 基礎的な心肺蘇生やAEDを使った講習など
 申 ☎ 窓 定 先 30名(3名以上で実施)
 問・申込 (市)消防署 救急救助課
 ☎ 89-0173 ホームページ▶

託児ボランティア養成講座(全3回)

日 9月18日(金)、10月16日(金)、11月6日(金)
 午前10時～正午
 場 市民活動センター
 内 子どもの発達に応じた「遊び」や、心肺蘇生法とAED、ボランティア活動の話など
 費 1,000円 定 先 10名
 申 ☎ 窓 FAX ☒ 住所、氏名、電話番号を明記し、申し込んでください。

問・申込 ボランティア活動プラザみき
 ☎83-0090 FAX 82-6666
 ☒ mvsc@miki.or.jp ▲申込フォーム

みっきい☆家事ヘルパー養成研修

あなたの「誰かの役に立ちたい」を応援します。
 日 11月26日(木) 午前9時～午後4時30分
 11月27日(金) 午前9時～午後5時
 家事ヘルパーとして就労するには、全2回受講する必要があります。

場 教育センター 4階中研修室
 対 高齢者の生活支援に興味のある方、介護の仕事をしたい方
 内 掃除、洗濯、買い物、調理などの家事支援を中心とした実践的な講義
 期 10月30日(金)まで 費 1,430円(テキスト代)
 申 ☎ 窓 定 先 30名 申込フォーム▶
 問・申込 (市)高齢福祉課 介護予防係

北播磨総合医療センター「がん患者サロン」

日 9月2日(水)、10月7日(水) 午後2時～4時
 場 2階患者教室
 問 がん相談支援センター ☎88-8800

三木金物まつり2026 フリーマーケット出展者募集

日 11月7日(土)、8日(日) 午前9時～午後4時

場 三木山総合公園

対 市内の自治会・消費者団体・福祉団体など

▶ 出品物の要件

- ・個人が製作したもの、家で不要となったもの
- ・営業を目的としないもの
- ・危険物、飲食物、不快感を与えるものは不可

期 9月11日(金)消印有効

費 1小間(1.8m×0.9m) 4,000円/日、
机2,300円/台、イス500円/脚

申 往復はがきに団体名、代表者氏名、住所、
電話番号、希望日、小間数、机・イスの数を
明記し、申し込んでください。

定 抽 5小間(抽選結果は10月中旬にはがきで通知)
シートなどは各団体で用意してください。
テントの持ち込みは禁止です。

雨天で出展できない場合は、参加負担金を払い戻します。

問・申 三木金物まつり実行委員会事務局
〔(市)商工振興課 かなもの振興係内〕
〒673-0492 上の丸町10-30

おいしい！手作りの黒豆みそ みそづくり教室 参加者募集

日 11月12日(木) 午前10時～正午

対 18歳以上の方

費 6,500円(材料費)

持 作った味噌5kgを入れる容器、
エプロン、三角巾、マスク、使い捨て手袋

定 先 16名 **申** 窓

場・問・申 中央公民館 ☎82-2007



三木市スポーツ協会からのお知らせ 市民テニス教室

日 9月5日 午前8時30分～(土曜 全10回)

場 三木山総合公園 テニスコート

対 市内在住・在勤・在学で16歳以上の方

費 800円/回 **申** 窓 **定** 先 30名

申込 テニス協会 大久保

☎090-2288-7480

問 (市)文化・スポーツ課 スポーツ係

第40回三木市ゴルフ大会 出場者募集

日 11月19日(木)

場 オリエンタルゴルフ倶楽部

対 18歳以上の方(高校生除く)

期 9月19日(土) 正午～10月3日(出)

費 ・参加費 ゴルフ協会会員 1,000円
会員以外 2,000円

・プレー費 9,750円(昼食付、セルフ)

申 窓 **定** 先 120名 ホームページ▶

問 (市)ゴルフのまち推進課



住まいの耐震化 土砂災害対策

①住宅簡易耐震診断

対 昭和56年5月以前に建築された住宅(プレハブ住宅などを除く)

②土砂災害対策改修費補助

対 土砂災害特別警戒区域内の住宅において
土砂災害対策改修を行う方

期 12月28日(月)まで

申 窓 事前に問い合わせの上、お越しください。

定 先 ①2件 ②1件

問・申 (市)建築住宅課 ①建築係 ②指導係

広告 みんな見ている!! MIKI City Magazine

三木市がわかる 広報みき

皆さんに知ってもらいたいイベントや催し物・PR・報告に。
会社の商品案内・営業案内・PRにご利用下さい。

お問い合わせは

竹内印刷(株) ☎0794-63-6300 まで

読み終わったら郷里を遠く離れたご家族、お知り合いの方にも送って
あげて下さい。大変喜ばれます!!

兵庫県小野市王子町669-1

お子様の結婚が心配な方の ★完全予約制 ※定員不足の場合、開催なし

親同士のお見合い交流会

会場：神戸国際会館セミナーハウス 704号

10月25日(日) 14:00～

費用 3,000円(税込)

※おひとりでもご夫婦でも同額

主催 結婚相談所ムスベル神戸

お問い合わせ
参加申込はこちら

☎0120-324-003

神戸市中央区雲井通4丁目2-2 マークラー神戸ビル 5階 営業時間：10時～19時 定休日：第2・第4水曜日

知っていますか？自衛隊の仕事

自衛隊にはデスクワークや各種整備関係、医療、航空管制、宇宙関係の仕事など、95もの職種があります。

採用試験も年中実施していますので、興味のある方はぜひ問い合わせてください。

問 自衛隊兵庫地方協力本部 青野原分駐所

☎070-6677-9878(担当：長尾)

LINEからの問い合わせ▶



北播磨総合医療センター 職員を募集

職種	定員	受験資格
一般事務	若干名	昭和61年4月2日以降生まれの方
建築事務	1名	昭和56年4月2日以降生まれで、1級または2級建築士の資格を有し、3年以上の職務経験がある方
理学療法士	若干名	昭和61年4月2日以降生まれで、各職種の国家資格を有する、または採用までに取得見込みの方
社会福祉士	若干名	

▶試験日 9月27日(日) 期 9月17日(木)

当医療センターの職員は地方公務員となります。

問・申込 北播磨総合医療センター企業団

管理部経営管理課 人事係

☎ 88-8800

詳細はこちら▶



障がいのある方が制作した芸術作品を募集

▶展示期間 11月1日(日)～12月28日(月)

▶展示場所 市役所 3階スマイルスペース

内 絵画・書など掲示パネルに展示できる作品

期 9月15日(火)まで

申窓郵 詳しくは問い合わせてください。

問・申込 (市)障がい福祉課

障がい者支援係

ホームページ▶



北播磨地域看護職合同就職説明会 参加者募集

看護職、看護補助者、介護職を対象に合同就職説明会を開催します。

▶参加施設

北播磨圏域内の病院、医療福祉施設、特別養護老人ホームなど約20施設

日 10月31日(土) 午後1時～4時

場 うるおい交流館エクラ 市民交流ホール(小野市)

対 ・資格取得予定の看護学生

・復職、再就業予定の看護職、介護職 など

期 10月16日(金)まで

申 ☒ 当日受付も可能ですが、できるだけ事前に申し込んでください。 ホームページ▶

問 兵庫県ナースセンター

☎078-341-0240



エフエムみっきいからのお知らせ

問 ☎86-0761 FAX 86-1761

☒ 761@fm-miki.jp

安全・安心を提供できる放送局をめざして！

コミュニティ放送局は、災害時の防災情報や災害情報を提供する重要な役割を担っています。市民の生命と安全を守るため、地域密着のきめ細やかな情報を発信します。

FM エフエムみっきい 76.1MHz

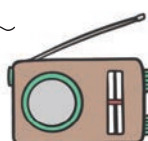


みきらぢハチヒル

9月9日は「救急の日」です。番組では、北播磨総合医療センターの看護師三木梨々華さんと三木市消防本部の梶岡翼さんをお迎えして、もしもの時の備えや対応についてお話を伺います。ぜひお聞きください。

日 9月9日(火) 午前11時10分～

(再放送：午後6時～)



フェーズフリーでサスティナブル

みんなのサンデー防災 日曜 午後2時～

日本SDGs防災機構が監修する最新の防災情報

小さな努力で大きな防災

杉本・大田の防災教室 日曜 午後3時～

Ⅰ エフエム三木の防災士たちが企画し制作する

Ⅱ 防災番組。再放送は月曜午後7時から。

●9月市議会本会議生中継 午前9時58分～

10日(木)、11日(金) 本会議(質疑・一般質問)

14日(月)予備日、30日(火) 本会議閉会(討論・採決など)

チャイルドシートの貸し出し

日 9月26日(土) 午前9時30分～10時30分
場 市役所北玄関 期 9月25日(金)まで
申 窓 定 先 20名 ホームページ▶
●チャイルドシートの寄付を受け付けています
●ボランティアを募集しています
問・申込 (市)生活安全課 生活安全係

こどもサポートセンター ☎82-9910

子育てに関するさまざまな相談に対応します。
日 月～金曜 午前9時から午後4時30分まで

児童センター

休 第4日曜 申 問 ☎82-2069
▶開館時間 午前9時～正午、午後1時～4時30分

「美ラインストレッチ」
～心と体をゆるめるリフレッシュヨガ～

日 11月5日(木) 午前10時～11時30分
場 教育センター 4階大研修室
対 子育て中の母親 期 9月27日(日)まで
講 福井有子さん 持 動きやすい服装・タオル・飲料
託 1歳以上(市民優先) 定 抽 16名

東播用水源流ミニツアー 参加者募集

日 10月24日(土) 午前8時～午後5時
集合場所：三木市職員駐車場
内 川代ダム歓迎式、ダムの見学、丹波篠山市内の自由散策(お土産付き)
期 9月28日(月)～10月16日(金)
費 大人3,000円、小学生以下1,500円(昼食別)
申 小野旅行センター(株) ☎63-4600へ電話で申し込んでください(土、日、祝日定休)。
定 先 40名
問 ・(市)農地整備課 東播用水土地改良区 ホームページ▶
・東播用水土地改良区 ☎87-0545

認定こども園・保育所・幼稚園など
入園申込を受付中

令和9年度(令和9年4月～令和10年3月)の入園申込を受付中です。入園希望の方は必要書類を必ず締切日までに提出してください。申込方法など、詳細は広報みき8月号25ページまたは市ホームページで確認してください。
問・申込 (市)教育・保育課 入所・給付係
ホームページ▶

子育てキャラバン 開催時間▶午前10時～11時30分

児童センターと吉川児童館のスタッフと一緒に、楽しい親子時間を作りましょう。
専門家による相談もできます(保)保健師 (栄)栄養士 (作)作業療法士)。



問・児童センター ☎82-2069 ・吉川児童館 ☎72-2220

ク ラ ス	日 程	場 所 ・ 内 容	
みんなであそぼう 	9月9日(水)	自由が丘公民館 親子ヨガ	
	9月10日(木)	吉川児童館 誕生会・運動会ごっこ ㊦	
	9月11日(金)	青山公民館 リズムあそび ㊦	
	9月16日(水)	児童センター 誕生会・お月見あそび ㊦	
みきっこ くまさん (2歳以上)	9月17日(木)	緑が丘町公民館 お月見あそび ㊦	
なかよしひろば(2歳以上)	9月24日(木)	吉川児童館 運動会ごっこ ㊦	
あかちゃんあつまれ1 対 5カ月までの乳児と保護者	10月6日(火)	秋のおもちゃ作り ㊦	【要申込】 期 9月20日(日)まで 申  定 抽 各10組程度 場 児童センター  申込はこちら▶
あかちゃんあつまれ2 対 6～8カ月の乳児と保護者	10月20日(火)	秋のあそび ㊦	
あかちゃんあつまれ3 対 9～12カ月の乳児と保護者	10月27日(火)	はじめてのハロウィン ㊦	

「1歳あつまれ(細川町公民館)」はお休みです

手話まつり

謎を解きあかせ！謎解きラリーがやってくる！

日 9月23日(水) 午前10時30分～午後3時30分

場 市民活動センター

内 午前の部：午前10時30分～11時45分

手話・要約筆記・難聴体験

午後の部：午後1時～3時30分

手話にちなんだ謎解きラリー

問 (市)障がい福祉課

障がい者支援係

詳細はこちら▶



手話言語の国際デー ブルーライトアップ

市は『手話言語をブルーライトで輝かせよう』市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト2026』に賛同しています。今年も手話言語の国際デー(9月23日)に合わせて、ライトアップを実施します。



日 9月23日(水)

日没～午後10時

場 市役所 正面玄関前オブジェ他

問 (市)障がい福祉課 障がい者支援係

詳細はこちら▶



9月は認知症月間

認知症になっても安心して暮らせるまちをめざして

認知症についての関心と理解を深めるために、毎年9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と定められています。市では、次のような活動を行っています。



▶懸垂幕の設置と

オブジェのライトアップ

日・懸垂幕：9月30日(水)まで

・ライトアップ：9月21日(月)まで
日没～午後10時

場 市役所 正面玄関前オブジェ他

▶認知症に関する展示

・9月7日(月)午前10時30分～11日(金)午後3時

市役所 3階プロムナード

・9月12日(土)～30日(水) 中央図書館

・10月2日(金)～13日(火) 自由が丘公民館

・10月14日(水)正午～29日(木)

よかこルーム

問 (市)高齢福祉課

詳細はこちら▶



中央地域包括支援センター ☎89-2337

令和8年冬巡業 大相撲三木場所

大相撲が三木市にやってくる。

横綱、大関をはじめ日本相撲協会総勢200人による大相撲の巡業開催。本場所さながらの取組はもちろん、巡業ならではの初っ切りや朝稽古なども見どころです。

日 12月7日(月) 午前9時～午後2時30分(予定)

場 三木山総合公園 総合体育館

内 公開稽古、初っ切り、相撲甚句、太鼓実演、幕内・横綱土俵入り、幕内取組、弓取式
内容は変更となる場合があります。

問 大相撲三木場所実行委員会

☎0120-158-200

(平日 午前10時～午後3時)

詳しくはホームページをご覧ください。



ホームページ▶



チケット料金	①タマリ席S (1名分)	18,000円
	②タマリ席A (1名分)	15,000円
	③二人マス席 (2名分)	27,000円
	④1階いす席 (1名分)	13,000円
	⑤1階車いす席 (2名分)	22,000円
	⑥2階一人マス席 (1名分)	10,000円
	⑦2階指定席 (1名分)	7,000円
	⑧飲食土産セット引換券	5,000円

①②③⑥記念座布団付き、⑤2名分うち付添1名

●先行販売 9月20日(日)

場 三木山総合公園 総合体育館研修室

▶整理券配布：午前8時30分～ 限 400名

▶販売時間：午前9時～午後3時

●一般販売 9月26日(土)

場 三木山総合公園総合体育館、三木市文化会館、道の駅よかわ ほか

第60回 三木市ぶどう品評会・展示即売会

日 9月4日(金) [売り切れ次第終了]
品評会：午前10時～11時(一般入場不可)
即売会：午後1時30分～(購入には整理券が必要。購入数量制限有り。)

▶整理券配布 午後1時～

場 市役所 3階みつきいホール

問 (市)農業振興課 農業政策係

第1回 三木鉄道サイクルフェスタ

三木鉄道が走っていた道は今では別所ゆめ街道(サイクリングロード・遊歩道)になっています。自転車で自分のペースで巡ってみませんか。

日 9月12日(土) 午前9時～午後4時
コース 三木鉄道記念公園→下石野駅跡→三木鉄道記念公園(約10km)

費 ・参加のみ 大人・子ども 200円
・完走賞・記念ノベルティ付き
大人 700円、子ども 400円

参加費は
保険料込み

申 定 100名

問 (市)観光振興課

・みきペダル

詳細はこちら▶

☎090-7753-9698



古式鍛錬

ふいごを使って火をおこし、古来の方法で金物を打ち鍛える「古式鍛錬」を実演します。

日 10月4日(日) 午前10時～午後1時

場 金物資料館横の古式鍛錬場

内 鉋かんの古式鍛錬を披露

問 三木工業協同組合 ☎82-3154

美術協会展

日 9月8日(火)～13日(日) 午前9時～午後6時
(13日(日)は午後3時30分まで)

場 三木南交流センター

内 美術協会会員の日本画・洋画・書・写真・彫塑工芸の作品展示

問 ・(市)文化・スポーツ課 文化芸術係

・三木市美術協会事務局 やまや 山谷

☎080-2489-6984

2026三木合戦ゆかりの地を巡る 三木のまち歩き 特別編 ～平田・大村の戦いコース～



三木合戦の解説を聴きながら、歩いて巡ります。歩きやすい服装、靴で参加してください。

日 9月13日(日) 受付：午前9時50分

場 中央公民館 駐車場(集合)

コース 中央公民館→淡河弾正の墓→谷大膳の墓→大村由己の石像→大村駅(約3km)

講 ・宮田逸民さん(市文化財保護審議会会長)

・ガイドボランティアみき

問 (市)観光振興課

ホームページ▶



総合隣保館 視察研修

日 10月3日(土) 午前8時45分～午後4時

場 ツラッティ千本(京都市人権資料展示施設)、金閣寺

期 9月18日(金)まで

費 3,000円

申 ☎ ☎ FAX 住所、氏名、生年月日、電話番号を明記し申し込んでください。

定 20名

問・申込 (市)人権推進課 総合隣保館

☎82-8388 FAX 82-8658

家の片付け・遺品整理で

不用品

お売りください!

1点からでも喜んで買取ります!

志染駅 徒歩 1分

無料で出張買取

生前整理・遺品整理のご相談もお気軽に!

出張費・査定費 無料!

時計 ブランド品 金・プラチナ ジュエリー 切手

その場で現金買取!

買取大吉

KAITORI DAIKICHI

三木志染駅北店

☎ 050-8889-7435

受付時間 10:00～19:00 年中無休

広告

総合防災訓練&防災フェスティバル いざという時のために、みんなで備えましょう

健康アプリ
ポイント
貯まります



「防災」をテーマに、市民の皆さんが集い参加・体験できる、風水害を想定した防災訓練と防災イベントを開催します。この体験が、いざという時に必要な力になります。

日 9月27日(日) 午前9時～午後1時頃(小雨決行(当日午前7時に開催可否を決定))



総合防災訓練

場 三木山総合公園 陸上競技場

内 ・土嚢による水防工法

- ・炊き出し ・要支援者の避難誘導
- ・埋没家屋からの救出救助・救急搬送
- ・防災ヘリコプターと防災関係機関との実践型連携訓練
- ・飲料水給水
- ・マンホールトイレの設置
- ・救援物資搬送・受領 など

問 (市)危機管理課

☎89-2312



防災フェスティバル

場 三木山総合公園 体育館とその周辺

- 内 ・体験コーナー(降雨土石流、消火、救急、救助、煙、119番通報、地震、工作など)
- ・はしご車および防災展示
- ・シートベルト衝突体験
- ・大声コンテスト ・ホースボウリング
- ・ドローン飛行 ・防災クイズラリー
- ・抽選会など

問 (市)消防本部 予防課 ☎89-0171

当日、緊急車両のサイレン音やヘリコプターの騒音など、付近の皆さまにはご迷惑をおかけします。ご理解をお願いします。

堀光美術館

休 月曜(祝日の場合は翌平日) 問・申込 ☎82-9945



特別企画展 つくるたのしさ展～アートは自由で楽しい見えない不思議パワーがある!!～

日 9月5日(土)～10月4日(日)

内 陶芸、ガラス、彫刻などを手掛ける人気現代アーティストのグループ展

ワークショップ

▶くしげまちしょうご公開制作と色付け

日 9月5日(土)、12(土)、19(土)、26(土)、10月3日(土)

午前11時～午後4時

講 くしげまちしょうごさん 費 500円

▶かわいいガラスパーツで手鏡をつくろう!

日 9月23日(水)

午前11時～正午、午後3時～4時

講 巽愛子さん 費 1,500円



▶和紙の折り染めで遊ぼう!

日 9月27日(日)

午前11時～正午、午後3時～4時

講 古川樹さん 費 300円

ギャラリートーク

▶巽愛子ギャラリートーク

日 9月23日(水) 午後1時～

講 巽愛子さん

▶古川樹ギャラリートーク

日 9月27日(日) 午後1時～

講 古川樹さん

WEB予約&ご来場で
QUOカード最大6,000円分
プレゼント!!

・予約してご来場で1,000円分プレゼント!
・タブレットを借りてクイズに正解するとさらに5,000円分をプレゼント!!

ご来場予約はこちらから→



家は、性能。

一条工務店



滝野社展示場
☎0795-40-5051

【住所】
加東市北野379-1



広告

図書館

開館時間 午前10時～午後6時

三木市立図書館

検索



- 中央図書館 ☎83-1313 FAX 83-1314 休 9月24日(休)
- 吉川図書館 ☎72-1108 FAX 72-1109 休 9月24日(休)
- 青山図書館 ☎87-8000 FAX 87-7100 休 9月30日(休)



自由が丘公民館図書コーナーの開室時間が9月1日(火)から変わりました。
▶新しい開室時間 午前9時～午後4時30分

手話でみんなのおはなし会

- 日 9月13日(日) 午前11時～11時30分
- 内 手話つき絵本の読み聞かせ
- 場・問 中央図書館

すくすく親子クッキング&おはなし会

- 日 9月28日(月) 午前10時30分～正午
受付：午前10時～
- 場 吉川健康福祉センター
- 対 未就園児とその保護者
- 内 秋の絵本の読み聞かせとお菓子作り(ホットケーキミックスで作るちぎりパン)
- 申 定 6組
- 問 吉川図書館

申込みはこちら▶



DVD上映会

映画 ある閉ざされた雪の山荘で

9月12日(土) 14:00(109分)

スクリーン 自由席
吉川図書館 多目的室



絵本と音楽のライブツアー2026

- 日 ①10月3日(土)、②10月12日(月)、③10月31日(土)
午後2時～3時
- 内 絵本の読み聞かせと生演奏
- 申 窓 定 各50名
- 場・問・申込 ①青山図書館、②中央図書館
③吉川図書館

申込みはこちら▶



みき だっこで絵本の会

- 日 10月26日、11月16日、12月21日、
令和9年1月25日、2月22日、3月15日
(月曜 全6回)
- ①たまご組 午前10時30分～11時
- ②ひよこ組 午前11時20分～11時50分
- 対 ①4カ月～1歳未満の親子、②1歳～2歳未満
の親子(10月1日時点、兄弟姉妹の同伴可)
- 申 定 各7組
- 場・問 中央図書館

申込みはこちら▶



三木市観光協会からのお知らせ

〒673-0403 末広1丁目1-35
☎83-8400 FAX 82-6636

三木ナビ

検索



営業時間 午前9時～午後5時
定休日 火曜(祝日の場合は翌平日)

ミニワークショップ 竹あかり作り

- 日 9月26日(土)
- ①午前9時45分～
- ②午後1時45分～

場 観光協会 費 1,000円/回
講 (株)スターエム
申 定 各4名

申込みはこちら▶



ハロウィンジャンボ 4億4,000万円

1等 前後合わせて4億円
1等2億円、前後各1億円

1等 前後合わせて4,000万円
1等2,000万円、前後各1,000万円

9月16日(水)発売

発売期間/9月16日(水)～10月16日(金)
抽せん日/10月26日(月)

各1枚 300円

この宝くしの収益金は 市町村のふるまいづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

旧玉置家住宅

休 火曜 問 (市)観光振興課



和紙と遊ぼう、古文書保存処置体験

日 土曜 午後1時～3時

内 和紙を使った造花作りや古文書の保存
処置作業の見学・体験

玉置サロン

日 9月9日(水) 午後1時～3時

内 三木の歴史・文化について有識者を囲ん
で自由に話し合う

費 150円

旧小河家別邸

休 月～水曜

問・申込 (市)観光振興課



楽茶会

日 9月6日(日) 午前10時～午後3時

内 椅子に座って抹茶を楽しむ、気軽なお茶席

費 700円

フォークコンサート 2026 in 旧小河家別邸

【要申込】

日 9月27日(日) 開場：午後1時～

開演：午後1時30分～2時30分

内 出演：Lady Bug、アキノソラシ、川端望実

費 1,000円(当日受付で支払い)

申 窓 定 宛 40名

三木市ふるさとハローワークからの お知らせ

9月5日(土)は、システム改修作業のため、
臨時閉庁します。

問 ハローワーク西神

☎078-991-1100

三木山総合公園

休 木曜



●総合体育館● 申 窓 問・申込 ☎83-4445

お月見ヨガ【要申込】

日 9月27日(日) 午後7時～8時

講 千葉千衣子さん

費 1,500円(お茶と団子付き)

持 動きやすい服装、飲料(マットは会場で
用意します)

定 宛 25名

三木市文化会館

休 火曜 問・申込 ☎83-3300



ミュージックサロン三木音楽家協会

日 9月12日(土) 午後1時30分～

場 ふれあいホール

内 メゾ・ソプラノ：池田裕子、ピアノ：山崎真
ソプラノ：又吉優香、播摩夏奈、山本美鶴

費 全自由席 一般1,500円、学生1,000円

サンデーシネマ

「てっぺんの向こうにあなたがいる」

日 10月4日(日) [1日2回上映]

午前10時30分～、午後2時～

場 小ホール

費 3歳以上 【前売】600円、【当日】700円
2歳以下入場無料(ただし座席が必要な
場合は有料)

三木市若手アーティストコンサート

日 10月4日(日) 午後6時～

場 大ホール ホワイエ

内 出演：森口英彦さん、清水あきひろさん、
みき山スティールオーケストラ

費 【前売】一般1,500円、学生500円

【当日】一般1,800円、学生800円

SUZUKI 三木スズキ
**お気軽に
ご来店ください!!**
 R175 エディオンさんすぐ隣!
 〒674-0404 三木市大村1089 ☎0794-86-1900

エムクライム ワークス
車検・点検
お待ちしております。
 三木警察署 目の前!
 〒673-0405 三木市平田251-1 ☎0794-86-0505

施設だより

三木ホースランドパーク

申 ☎ 窓 問・申込 ☎86-1771



●エオの森(研修センター)●

申 ☎ 窓 問・申込 ☎86-1771

どんぐりの森

どんぐりクッキー&クラフト【要申込】

日 10月17日(土)

午前9時～午後1時

対 小学生以下の子ども

とその家族

費 500円/家族

定 10組



秋のちびっこアウトドア教室【要申込】

日 10月24日(土) 午前10時～午後3時

対 就学前の幼児とその家族

費 3,500円/家族 定 20組

ホースランドふれいパーク③【要申込】

日 10月25日(日) 午前10時～午後3時

対 小学生

費 1,800円/人

定 30名

三木山森林公園

休 水曜 申 ☎ 窓
問・申込 ☎83-6100



ひょうご森の日イベント

●楽木市(らっきーいち)〔雨天中止〕

日 10月25日(日) 午前10時～午後4時

場 エントランス広場

内 体験コーナーや木工・染物などの作品を
展示・販売、フリーマーケットの開催

●フリーマーケットの出店者を募集して
います(費 1,000円/区画)。



▲申込フォーム



▲出店募集要項

●吹奏楽フレッシュコンサート【要予約】

日 10月25日(日) 開演：午後1時～

場 森の文化館 音楽ホール

内 市内の県立高校吹奏楽部による合同コ
ンサート

定 200名

道の駅みき

問 ☎86-9500

イベント
情報は
こちら▶



パンの日(観光センターみき)

日 水曜 定 10名

内 菓子パン3個購入の方にラスク1個プレ
ゼント

買い物スタンプ2倍デー(金物展示即売館除く)

日 木曜

刃物研ぎ 日 土曜 午前8時～11時

まちの保健室

日 9月12日(土) 午前10時～正午

内 保健師・助産師・看護師の資格をもつボ
ランティアに気軽に心や体の相談

●メッセみき●

メッセみきの

フリーマーケット

イベント情報はこちら▶



@メッセみき

日 9月12日(土)、13日(日) 午前10時～午後3時

内 家庭の不用品、リサイクル品などの販売

●次回10月31日(土)、11/1日(日)の出店者募集
中です。

問 フリーマーケット@メッセみき実行委員会

✉ kitty-pink@ares.eonet.ne.jp



Instagramの
DMから問い合わせ可▶

道の駅よかわ

休 月曜(祝日の場合は翌平日)



●山田錦の館● 問 ☎76-2401

刃物研ぎ

日 第1、3日曜 午前9時～11時30分

寿司の日(彩雲詰め合わせセットの販売)

日 9月3日(木) 午前9時30分～

費 540円/セット 定 20セット

パンの日(パン日和セットの販売)

日 9月12日(土) 午前9時30分～

費 1,080円/セット 定 10セット

●吉川温泉よかたん● 問 ☎72-2601

日本酒風呂

男性 日 9月6日(日)、20日(日)、

女性 日 9月13日(日)、21日(月)

27日(日)

今月の
ポイント2倍デー

3日(木)、8日(火)
16日(水)、25日(金)



みっきいみんなで防災 防災フェスティバル

問 (市)消防本部 予防課 ☎89-0171

今年で44回目を迎える「防災フェスティバル」。今年は9月27日(日)に総合防災訓練と同時開催します。三木市消防本部と市内の事業所で構成されている三木防火協会が主催となり、「火災のない明るいまちづくり運動」の一環として、市民の皆さんにいろいろなコーナーを体験してもらうことで、防火防災に対する知識と意識の向上をめざしています。

今回は、三木防火協会会長の廣田さんに防災フェスティバルの魅力や防災への備えについて話を聞きました。

日頃の備えが被害を小さくする「減災」につながる

災害そのものは防ぐことはできませんが、いかにして被害を最小限にすることができるかが重要です。もし、被災した場合には、自助・共助・公助の精神で行動すること。まずは自分の身は自分で守ることが大切だと考えています。また、防災グッズも置いているだけでは安心できません。いざという時に使えるよう、保存期間や中身を確認しておくことも大切です。

昭和56年から始まった防災フェスティバルは、今では2,000人近い市民の方が参加するイベントとなっています。

地震体験や煙体験などの災害を模擬体験できるコーナーのほか、救急体験、119番通報体験など、非常時に対応する力を高められる体験コーナーもあります。防災フェスティバルでいろんな体験をしてもらい、少しでも災害へ備える知識を持って帰っていただきたいと思っています。

今年から、新たに「防災クイズラリー」と「ホースボウリング」も登場します。ぜひ防災フェスティバルに参加して、楽しみながら防災について考えてみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。



▲水消火器体験コーナー



三木防火協会
会長 廣田健二さん

総合防災訓練&防災フェスティバルを開催！詳しくは28ページで確認してください。

編集発行：
三木市総合政策部秘書広報課 ☎0794-82-2000(代)
〒673-0492 上の丸町10番30号
<https://www.city.miki.lg.jp/>

■広報みきは新聞折込(日刊紙)、宅配でお届けしています(点訳版・音訳版もあり)。新聞未購読の方や点訳版・音訳版をご希望の方は(市)秘書広報課までご連絡ください。

■人口(7月末現在)
71,635 (一148)
男: 34,661 (一78)
女: 36,974 (一70)
世帯数: 35,090 (一47)